

令和6年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園管理課

1 施設概要

施設名称	不入斗公園ほか8箇所
指定管理者名	一般財団法人シティサポートよこすか
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	【各公園評価】 各公園とも、適切な管理運営が行われていた。 不入斗公園では、園内全域において雑草や樹木の枝葉が伸びてきたため、剪定をして修景を保っている。また、第2駐車場にある車止めのポールが破損していたため、新しいものに交換した。西来寺側児童公園の砂場の攪拌及び消毒が完了し、子どもたちが安心して遊ぶことができる環境を維持している。 はまゆう公園では、昨月に引き続き、ボール飛び出し対策として、ゴール裏のフェンスに張り付けたネットの補強・延長を行い安全に競技ができる環境整備に努めた。また、砂場の清掃や危険樹木の伐木等も実施し、公園全体として管理がなされている。 衣笠公園では、気温が上がり、草木の伸びるスピードが速くなってきたため、定期的に刈ることで修景を保っている。また、本来は駐車スペースではない管理棟前に駐車されることが多いため、コーンを設置して駐車禁止を周知している。 佐原2丁目公園では、サッカー場観覧席のベンチの修繕を行い、安全に利用できる環境を維持している。新年度を迎え、園内全域の清掃及び除草について力を入れて実施している。 大津公園では、計画的な芝刈りを実施し良好な環境を保っている、また運動場利用ルールを記した案内板を新設し、利用者への周知に力を入れている。 根岸公園では、兜や鯉のぼりを飾り、季節を感じられる工夫をしている。また、落下のおそれがある枯れ枝を剪定・除去し、利用者の危険を取り除いた。 西公園では、児童公園を利用する子供たちが安全に利用できるように、劣化した部材交換を行った。また、テニスコートのフェンスの再塗装を実施し、

	公園の景観性向上に力を入れている。 光の丘公園では、公園入口及び管理棟前の伸びた植栽を剪定した。駐車場に掲示されている案内貼紙が見づらかったため一新し、視認性を高めた。 湘南国際村西公園では、駐車場の車止めを黄色く塗装し、視認性を高めた。 また、庭球場周辺の芝が伸びてきたので刈り、修景を保つとともに、来園者がピクニックなどを楽しめるスペースを作っている。 【全体評価】 各公園とも、利用者の安全確保に努め、公園の利用に不便がないよう職員で工夫して維持管理に取り組んでいることを高く評価する。
5 月	【各公園評価】 不入斗公園では、修繕依頼をしていた駐車場の舗装陥没について修繕が完了した。また、広大な公園用地の草刈を計画的に実施することで、快適な公園環境を保っている。 はまゆう公園では公園の外周や外灯周りの樹木の剪定を行い、近隣住民の要望に応えた。 衣笠公園では、廃材を活用し、用具置き場やベンチを製作し、野球場利用者の利便性向上を図った。 佐原 2 丁目公園では細部にまでこだわった整備が行われており、横須賀市の代表的な運動公園として、ふさわしい環境を保っている。 大津公園では公園入口花壇や園内花壇に季節の花を植えて公園の景観をより良いものにした。また、相撲場の土俵の修繕を行い、利用者の安全対策や施設長寿命化を図った。 西公園では児童公園の手入れがしっかりと行われており、子供たちが安心して遊ぶことができる環境を提供している。 根岸公園では自転車の適切な管理、メンテナンスを行い、子供たちが安心して利用できる環境を整えている。 光の丘公園では公園の看板のリニューアルを行い、利用者へわかりやすい案内ができるようになった。 湘南国際村西公園ではツツジの剪定を行い、来年度の開花に向けた準備を行った。また、遊歩道の整備を引き続き実施しており、散歩などで訪れる来園者の満足度向上のため努力している。 【全体評価】 各公園とも、適切な管理運営が行われていた。
6 月	【各公園評価】 不入斗公園では、隣接にて発生した大雨による倒木被害について指定管理範囲外にもかかわらず、迅速に応急措置を行い、被災者の安全確保を最優先で

	行った。また、駐車場の舗装について、劣化の恐れがある個所を広範囲に打ち換えし、予防的な修繕を実施した。 はまゆう公園では斜面の草刈りを行い、公園景観の向上や、隣接住民からの要望に応えた。 衣笠公園では公園各所の除草や花壇の種まきなどを行い公園環境の向上に努めた。 佐原2丁目公園ではサッカーコートの防球ネットをより強固な素材で補修を行い、施設長寿命化も考えつつ補修を行った、また、テレビ番組撮影について、施設の安全確保や使用ルールを守りつつも、撮影の要望に対し柔軟な対応を行った。 大津公園では公園内の花壇や樹木の伐採の管理がしっかりと行われており、公園の景観の向上や安全管理に力を入れている。また、倉庫内の備品は誰が使用しても元の保管位置に戻せるよう工夫して管理がされている。 西公園では公園外周の法面の草刈りを行い、公園環境の維持に努めた。また、野球場1塁側ベンチについて、支柱の劣化が目立ち、屋根のたわみも見られたため、予防保全としてサポート柱設置し施設の安全管理に努めた。 根岸交通公園ではサークルベンチの既存コンクリートの剥がれが見られたため、人工芝を利用し安全に利用できるよう改良を行った。また、りんりん広場内に七夕の笹の葉を飾り、利用する子供たちを楽しませた。 光の丘公園ではテニスコート利用者と駐車場利用の車との事故抑止として注意喚起看板を公園入口付近に設置した、また、公園法面の除草を実施し、修景保存に努めた。 湘南国際村西公園では、遊歩道の整備を引き続き実施しており、散歩などで訪れる来園者の満足度向上のため努力している。また、遠路脇に植えた向日葵が見ごろを迎えており、視覚的にも楽しむことができる。 【全体評価】 各公園とも、適切な管理運営が行われていた。
7月	【各公園評価】 不入斗公園では野球場脇のトイレについて、利用者への配慮のため、目隠しのフェンスを設置した。また、みんなの広場の草刈りを実施し、町内会のイベントでの使用できるようにするなど、地元要望に応え、良好な関係を築いている。 はまゆう公園では公園内の花壇やプランターに花を植え視覚的にも来園者を楽しませるよう工夫をして管理を行っている。また、公園の外周法面や階段周辺の草刈りを実施し、公園の良好な環境を維持している。 衣笠公園ではトイレの内装のペンキ塗り直しを行い、快適な環境を維持する

	ように努めている。また、公園内の危険樹木の伐採を行い、倒木の危険を未然に防いだ。 佐原2丁目公園では看板の破損が見られたため、補修を行い利用者に危険が及ばないように配慮した。また、サッカーコート入り口付近にミスト噴射装置を設置し、利用者の熱中症対策に力を入れている。 大津公園では運動場の芝について、試行錯誤しながら進めていた管理の成果が出始め、例年以上に良好な状態となっている。また、野球場についてはグラウンドの整備が隅々まで行き届いており安全に利用できるよう力を入れて整備を行っている。 西公園では野球場の夏季整備を実施し、日常整備では対応できない箇所まで手入れを行い、安全に利用できる環境を整えた。 根岸交通公園では自転車等の点検やヘルメットの清掃、消毒はしっかりと行われており、こども達にいつでも安全な自転車を貸し出せる体制を整えている。また、自転車貸出口付近にミスト噴射装置を設置し、子どもの熱中症対策に力を入れている。 光の丘公園ではテニスコート内の危険個所を知らせる案内を設置し、利用者の安全に配慮した運営を行っている。また、公園外周の剪定を行い公園の環境維持に努めた。 湘南国際村西公園では、遊法面の草刈りを実施し、公園の景観向上に努めた。また、遊歩道付近に残置されていた伐採した樹木を処分し、樹林地エリアの安全確保を行った。今後、こどもの遊び場にするなど、遊歩道に続く当エリアの活用に期待したい。 【全体評価】 各公園とも、適切な管理運営が行われていた。
8月	【各公園評価】 不入斗公園では、陸上競技場の機具の管理などが適切な管理がなされており、利用者がいつでも快適に使用できる環境を整えている。また、野球場では天然芝の管理に特に力を入れており、良好な状態を保っている。 はまゆう公園では、運動場の管理・整備が行き届いており、利用者から好評を得ている。また、日没が早くなってきたため、照明を設置し利用者が少しでも長くできるようにするなど、利用者目線に立った公園運営を行っている。 衣笠公園では、野球場や通路のフェンス際など細部まで除草が行き届いており、公園の景観維持に努めている。 佐原2丁目公園では、飛球対策として、観覧席と防球ネットの隙間を、他公園で発生した廃材を活用し塞ぎ、園内歩行者の安全性を高めた。また、水路

	にボール落下対策としてネットを設置し、サッカー協会からの要望に応えた。 大津公園では、野球場の夏季整備を実施し、日常の整備では対応できない箇所まで整備を行い、より快適な環境を提供できるようになった。また、運動場の天然芝の管理に力を入れており、良好な状態を保っている。 西公園では、野球場、テニスコートともに整備が行き届いており、安心して競技ができる。また、児童公園について、毎日手入れを行い非常に良好な環境が保たれており、子供たちが安心して遊ぶことができる環境を提供している。 根岸公園では、利用者の安全を最優先に考え、厚さ指数の徹底した管理を行った。また利用者にわかりやすいよう案内掲示板の修繕を行った。 光の丘公園では、公園の特性上、降雨による影響が大きいコートではあるが、整備に力を入れ少しでも多く利用可能日がとれるよう努力している。 湘南国際村西公園では、台風シーズンに備え公園外周の側溝清掃を行い、園内冠水の危険性を事前に排除した。また、芝生広場は定期的な草刈りがされ、快適な公園環境を保っている。 【全体評価】 本格的に気温が上がり、熱中症アラートが発令される中、熱中症等の対策を十分に行い、施設管理運営を行った。 各運動施設についても適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
9 月	【各公園評価】 不入斗公園では、競技場外周やみんなの広場などの剪定を定期的に実施しており、だれもが快適に利用できる環境を整えている。また、第2駐車場に車止めを新たに設置し、駐車場利用者が安心して停めることができるようになった。 はまゆう公園では、事務所入り口付近の案内チラシ等を置くための台を制作し、入り口周辺が整理された。また、照明用の固定台を制作し、日没後も少しでも利用してもらえようとするなど、満足度向上のために日々工夫を凝らしている。 衣笠公園では、野球場については整備が行き届いており、利用者が快適に利用できる環境を整えている。また、三角公園側の車止め周りのブロックの再据え付けを行い、段差の解消や雑草が生えにくい環境を整えた。 佐原2丁目公園ではサッカーコートは細部まで整備が行き届いており、雨天時も問題なく利用することができる。また、事務所前の芝生エリアは定期的な草刈りが実施され、多世代の人々が集まる憩いの場となっている。

	大津公園では、運動場の天然芝の管理に力を入れており、良好な状態を保っている。また、園内の落ち葉等を集め堆肥をつくり、今後園内の花壇などに使用する予定である。 西公園では、野球場、テニスコートともに整備が行き届いており、安心して競技ができる。また、児童公園について、毎日手入れを行い非常に良好な環境が保たれており、子供たちが安心して遊ぶことができる環境を提供している。 根岸公園では、外周フェンスに張られているネットの修繕を行い、公園外への土や落ち葉の飛散防止に努めた。また、園内樹木の剪定を行い、利用者への枝葉の落下の危険性を取り除いた。 光の丘公園では、コート外周の側溝清掃を実施し、冠水の危険性を事前に排除した。また、園路部分にかかる樹木の伐採を実施し、利用者への枝葉の落下の危険を取り除いた。 湘南国際村西公園では、園路脇に花壇を整備し秋の花を植える準備を行った。また、テニスコートは定期整備がしっかりと行われており、利用者が安心して使うことができる。 【全体評価】 各運動施設について適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
10 月	【各公園評価】 不入斗公園では、陸上競技場内の看板の支柱について再塗装を行い、設備長寿命化に貢献し、景観的にもより良い状態となった。また、陸上競技場の観覧席の座席は定期的な清掃が行き届いており、清潔な状態が保たれている。 はまゆう公園では、サブグラウンドに設置されているベンチが老朽化していたため、一度分解し不具合個所の修繕や再塗装を行い、公園利用者が安心して使用できるようになった。また、防火水槽周りに土嚢を設置し、マンホール上への土砂の流入を防ぐ工夫を防ぐための対策を行った。 衣笠公園では、利用者に対する配慮としてトイレ入り口に扉を設置した。また、野球場は整備が行き届いており、安心して競技ができる環境が整えられている。 佐原 2 丁目公園では公園各所に秋の花を植え、来園者を視覚的にも楽しませることができるよう、細部まで手を入れている。また、野球場は日常的な整備をしっかりと行っており、土日の大会などは万全な体制で行えるようになるなど、利用者目線での整備を心掛けている。 大津公園では、公園入口の花壇について花の植え替えを行い、公園の修景をより良いものにした。また、公園内の樹木について剪定を行い、利用者や隣

	接住民に配慮した管理を行っている。 西公園では、テニスコート人工芝に生じた隙間について、応急処置を行い、利用者への影響を最小限に留めた。また、野球場は整備が行き届いており、誰もが安心して利用することができる環境を整えている。 根岸公園では、りんりん広場内にハロウィンの装飾を行い、訪れるこども達を楽しませた。また、公園内の花壇を整備するなど、公園の景観をよくするために、日々努力している。 光の丘公園では、管理棟入り口上部の壁面について、一部塗装劣化が見られたので再塗装を実施し、施設長寿化に取り組んだ。また、駐車場入り口の案内看板を一新し、利用者に対しよりわかりやすい案内が可能となった。 湘南国際村西公園では、他公園にて不要となったレンガを利用し、植栽とコートとの境に仕切りを設け土砂が流出することを防いだ。また、野球場で使用されているアンツーカーを再利用し、遊歩道の整備を行った。 【全体評価】 各運動施設について適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
11 月	不入斗公園では、陸上競技場外周など植樹の剪定を行い、良好な公園環境を保っている。また、テニスコートは整備が行き届いており、子供から高齢者まで多くの方に利用されている。 はまゆう公園では、公園と道路の境のフェンスについて、地面とフェンスの隙間が広く、小さい子供のなどの転落の危険があったため、余った資材を活用し隙間を塞いだ。また、高圧洗浄機にて園内の壁面や路面タイルの洗浄を行い、快適な環境を保つため努力している。 衣笠公園では、野球場は良好な環境を保っており、利用者が安心して使用することができる。また、野球場脇にある花壇に秋の花を植え、来園者が視覚的にも楽しめるよう工夫をしている。 佐原 2 丁目公園ではサッカーコートは細部まで管理が行き届いており、多くの大会を無事に終えることができた。また、犬の放し飼いへの対策として、看板を新に作成し、ルール周知に努めた。 大津公園では、老木や斜面地の危険樹木について伐採を行うなど、公園利用者や近隣住民への安全を第一に考え管理を行っている。また、テニスコートについて経年劣化による人工芝ほつれなどが目立ってきてはいるが、日々の整備により安全に利用できる環境を維持している。 西公園では、児童公園の砂場縁に亀裂が入っていたため修繕を行い、子供が安心して遊べる環境を維持している。また、野球場ベンチ脇に堆肥を貯めるための設備を新設し、園内にたまる落ち葉などを有効活用することが可能と

	なった。 根岸公園では、交差点部の案内看板を新設し、利用者同士の事故を防ぐため、利用ルールの周知に力を入れている。また、施設の長寿命化や利用者安全を考え、自転車練習場のフェンスの塗装を行った。 光の丘公園では、テニスコート利用者にも声掛けし、共同で花植えを行い、公園の修景をより良いものにした。また、公園内の危険個所について新たに注意看板を設置するなどし、利用者の安全を考えながら管理をしている。 湘南国際村西公園では、園内の伐木した樹木を利用し、遊歩道の整備を引き続き進めている。また、各種案内板の更新など、テニスコート休止期間中にしかできない作業を積極的に進め、より良い環境を作るため日々努力をしている。 【全体評価】 各運動施設について適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
12 月	【各公園評価】 不入斗公園では、野球場の冬季整備期間となり、黒土の充填、マウンドの改修、不陸整正など抜本的な改修を、計画立てて手際よく進めている。また、児童公園は管理が行き届いており、子供たちが安心して遊べる環境が整えられている。 はまゆう公園では、園内に植えられている樹木の案内プレートの新設し、来園者を楽しませるよう工夫している。また、公園各所に設置しているベンチについて、各部材ごとに分解し、再塗装を行うことで全体的なりフレッシュがなされ施設長寿命化にも貢献した。 衣笠公園では、野球場の冬季整備期間に入り、2月中旬のオープンに向けて、計画通りに整備を進めている。また、来年以降の落ち葉対策として、冬季整備期間を利用し、野球場に隣接する樹木の剪定を行った。 佐原2丁目公園では、サッカーコートは細部まで管理が行き届いており、多くの大会を無事に終えることができた。また、園内の花壇はきれいに整えられており、来園者を視覚的にも楽しませている。 大津公園では、冬季整備に入り、グラウンド内にできた水みちの解消や平坦性の確保のため抜本的な整備を実施している。また、園内の樹木については適切な管理がなされており、倒木などによる公園利用者への被害が発生しないよう安全管理を徹底している。 西公園では、園内の樹木剪定を行い、利用者が快適に過ごせる公園環境を保っている。また、野球場の冬季整備については、計画立てと進捗管理が細かく行われており、期間中に整備を終わらせるため様々な工夫を凝らしてい

	る。 根岸公園では、りんりん広場内にクリスマスの飾りつけを行い、訪れる子供たちを楽しませた。また、春に向けて園内の花壇の種まきを行うなど、利用者に親しんでもらえる公園にするため、日々努力している。 光の丘公園では、先月に引き続き、テニスコート人工芝の部分修繕を実施し、コート内の段差解消に努め、安全にプレーができる環境を保つために日々努力している。また、フェンスの劣化箇所について部分修繕を行い、施設安全管理に努めた。 湘南国際村西公園では、園内の花壇を整理し、テニスコート休止中でも、来園者が楽しめるような環境作りを積極的に行っている。また、テニスコート休止期間を活用し公園各所の手入れを行い、公園の景観性向上に努めている。 【全体評価】 各運動施設について適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
1 月	【各公園評価】 不入斗公園では、陸上競技場は大会や個人利用で多くの方々に利用されているが、整備清掃が行き届いている。また、野球場の冬季整備期間について、マウンド改修などの主要な整備は完了し、側溝に堆積した土砂の掻き出しなど、細かい部分の整備を実施し、新シーズンに向け、よりよい環境を作るため努力をしている。 はまゆう公園では、夏季期間に向けて快適な環境を維持するため、この期間に園内の樹木剪定を抜本的に行った。また、周辺の住民と良好な関係を築くため、境界際の剪定や清掃などできる限り要望に応えるよう努力している。 衣笠公園では、冬季整備を引き続き実施し、平坦性の確保、各塁の位置調整など、長期整備時にしかできない調整を行い、新シーズンに向けて万全の状態を整えている。また、野球場休止期間を利用しベンチなどの再塗装を行い、よりよい環境で利用ができるよう、付帯設備の整備も欠かさずに行っている。 佐原 2 丁目公園では、バスケットゴールのネットが破れ使用不能となっていたため、他公園で不要となったネットを活用し、修理を行った。また、他公園で余ったアンツーカーを活用し、これまで黒土であったブルペンアンツーカーに変更し、グラウンドと同じ環境に整えた。 大津公園では、冬季整備による抜本的な整備が行われ、ブルペン回りも含めた全体的なリフレッシュが行われた。また、側溝内に堆積した土砂の排出など、通常時では目につきにくい細部の整備も力を入れ実施している。

	西公園では、野球場の冬季整備については徹底した進捗管理により、全行程を期間内に完了することができた。また、冬季整備の期間を活用し、野球場の各ベンチや審判が使用する台などの再塗装を行い、新シーズンに向けより快適な環境を整えるため様々な努力をしている。 根岸公園では、強風により信号機支柱が折れてしまったことを受けて、影響が出る道路を封鎖するなど、安全対策を早急に行い、利用者の安全を確保しながらの営業を行った。また、子供たちが多く利用している遊具等は、常に清掃が行き届いており、安心して遊ぶことができる環境が整えられている。 光の丘公園では、先月に引き続き、テニスコート人工芝の部分修繕を実施し、コート内の段差解消に努め、安全にプレーができる環境を保つために日々努力している。また、公園内の樹木剪定を欠かさずに行っており、園路や隣接市道を安全に通行できる。 湘南国際村西公園では、追浜公園総合練習場で発生したアンツーカを効率的に受け入れ、以前より進めていた遊歩道の整備がほぼ完了した。また、テニスコート休止期間を活用し公園各所の手入れを行い、公園の景観性向上に努めている。 【全体評価】 各運動施設について適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
2月	【各公園評価】 不入斗公園では、陸上競技場倉庫のシャッター枠の錆落とし及び塗装を行うなど施設の安全管理や長寿命化を意識して管理を行っている。また、野球場の冬季整備期間活用し、ベンチ屋根の塗装を行うなど、グラウンド整備だけでなく、利用者が満足できるように様々な箇所のリフレッシュを実施した。 はまゆう公園では、公園の法面からの土砂流出や落ち葉を防ぐため、法下や中腹に土留めを新設した。また、法面の草刈りを行い公園の修景をより良いものにした。 衣笠公園では、老朽化していたグラウンドの整備道具を新たに作成するなど、利用者視点で考え、備品管理をしっかりと行っている。また、公園と道路の隙間部分の除草を行い、公園の景観向上に努めた。 佐原2丁目公園では、野球場で使用するピッチングゲージの保管場所を新たに設けるなど、園内の資機材の整理整頓が徹底されており、誰もが利用しやすい環境を整えている。また、鳥類のフン害を受けていた防球ネット周りについて、高圧洗浄機を用いて抜本的な清掃を行い、清潔な園内環境を保っている。 大津公園では、冬季整備による抜本的な整備を行ったことで、雨天時もグラ

	ウンド内に水溜まりや水道ができることがなくなり、降雨後も早急にグラウンド使用が可能になることが期待できる。また、運動場のフェンスについて、劣化個所の修繕を行い、安全性の向上や長寿命化に貢献した。 西公園では、野球場バックネットなど、錆の進行が目立つ部分について、部分塗装を実施したことにより公園の景観性が向上し、施設長寿命化にも貢献している。また、児童公園の遊具の錆落としとコーキングを行い、子供たちが安心して遊べる環境の維持に努めている。 根岸公園では、りんりん広場内にひな祭りの飾りつけを行い、訪れる人々を楽しませた。また、危険のある信号機の撤去を早急に行い、影響が出る道路を閉鎖するなど、完全を第一優先にしつつ、臨機応変な対応を行なった。 光の丘公園では、公園入口の交差点において、事故防止のための注意看板を新設や、死角をなくすため園内樹木の伐採を行うなど、利用者の事故防止のため様々な工夫を行っている。また、園内法面の高木の剪定を実施し、駐車場等への枝葉の落下の危険性を防いだほか、景観の向上にも貢献した。 湘南国際村西公園では、コンクリート製の側溝蓋にひび割れが見られたため、通行人に危険が及ぶ可能性があったため、早急にグレーチング蓋を用いし安全確保に努めた。また、つつじの開花に向け、植樹帯の中の雑草の抜き取りを行い、景観向上のため日々努力している。 【全体評価】 各運動施設について適宜整備を行い、利用者にとって利用しやすい環境を整えている。
3月	不入斗公園では、腐食が進んでいるシャッターの塗装や、各種備品の修理、園内整備用具の作成が積極的に実施された。 衣笠公園においては、新たな整備用具の作成や、老朽化したネットフェンスの修繕に迅速に対応している。 光の丘公園では、見通しの確保と安全性配慮のための樹木剪定や、利用者向け掲出物の充実を図っていた。 西公園においては、樹木の十分な剪定に加え、利用者満足度向上のためベンチ周辺を改良した。 湘南国際村西公園では、遊歩道の出入口整備により魅力度向上を図るとともに、庭球場ではフェンス下からボールが外へ出ないように防止板を設置している。 佐原2丁目公園では、設備の早急な修繕や防球ネットの適時補修など、適切な施設維持に努めていた。 大津公園では劣化が進んだ庭球場人工芝の補修や、整備用具作成、利用者の安全を考慮した素振りスペース設置、ネットフェンス補修など多角的な対

	応が実施された。 はまゆう公園では、サブグラウンドにおいて越球防止のため、ネット設置を実施したほか、グラウンドへの桜の花弁流入防止のため、ネットを取り付けるなど、状況に応じた的確な取り組みがなされている。 根岸公園では、「BMX チャレンジタイム」の定期実施によりアーバンスポーツ振興・地域活性化に貢献している。また、根岸公園が会場として開催された「北久里浜桜まつり」への協力姿勢も評価できる。 総じて、各公園の個別課題に対してきめ細やかに対応し、多様な利用者層のニーズに応える工夫と改善を着実に積み重ねている。今後も適切な維持管理ならびに利用促進へのさらなる取り組みに期待する。
--	--